

京都漢方研究会 第 36 期講座カリキュラム(予定)
(2026 年 4 月～2027 年 3 月)

日本生薬学会 共催予定

日程	第 1 講 10:00～11:40	第 2 講 12:30～14:10	第 3 講(臨床) 14:20～16:00
4 月 19 日 (第 3 日曜日)	11:00～12:00 総会	特別講演 フクロウ型の多彩な病態と 漢方治療の実際 恵紙英昭先生	特別講演 切れ味の悪いエキス剤の 理由と対策の考察 鹿野美弘先生
5 月 10 日 (第 2 日曜日)	肝のはたらき 関田倫彦先生	セルフメディケーション領域の 漢方 ー腰痛ー 高橋宏和先生	蔵府経絡から見た 症例提示 夜久公也先生
6 月 21 日 (第 3 日曜日)	野外研修:日本新薬・山科植物資料館		
7 月 12 日 (第 2 日曜日)	心・肺のはたらき 松井満生先生	薬用植物園の活動に 関する話題提供 月岡淳子先生	チーム医療でがん患者さんを 元気にする! 漢方サポート療法 浅羽宏一先生
8 月 9 日 (第 2 日曜日)	腎のはたらき 清水 涼先生	セルフメディケーション領域の 漢方 ーにきびー 高橋宏和先生	消化器疾患領域の 漢方治療(3) 坂田雅浩先生
9 月 13 日 (第 2 日曜日)	脾のはたらき 高橋宏和先生	生薬の選品と鑑別 宮嶋雅也先生	心不全パンデミックと漢方 山崎武俊先生
10 月 18 日 (第 3 日曜日)	気虚と五臓 関田倫彦先生	生薬の薬能と処方解説(3) 高橋宏和先生	補気剤・理気剤の症例報告 鉄村 努先生先生
11 月 22～ 23 日 (第 4 日曜・祭日)	第 59 会日本漢方交流会 全国学術総会(京都大会)		
12 月 20 日 (第 3 日曜日)	気滞と五臓 松井満生先生	生薬の選品と流通 細貝 聡先生	新薬による治療全盛時代の 皮膚疾患に対する漢方治療の意義 夏秋 優先生
1 月 10 日 (第 2 日曜日)	血虚と五臓 酒井孝征先生	世界の中での漢方薬～中 医学の国際標準化の動きと それに対する日本の対応 牧野利明先生	情報収集から治療へ、経絡の 知識からも処方を考える(3) 竹本喜典先生
2 月 14 日 (第 2 日曜日)	血瘀と五臓 清水 涼先生	生薬の薬能と処方解説 (4) 高橋宏和先生	印象に残った症例 (その6) 前村 勉先生?
3 月 14 日 (第 2 日曜日)	特別講演 小児科医療にこそ漢方を ー小児神経疾患も含めてー 川嶋浩一郎先生	ワークショップ 山本巖先生の臨床を語る 坂東正造先生 松原圭沙彦先生 中島正光先生	履修証書 授与式

※会場、開催方法は別途案内いたします。

都合時より、講師、演題を変更する場合があります。

太枠 12 コマは録画を京都薬科大学・生涯教育センターの e-ラーニングで配信(予定)。

対面での参加者は日本薬剤師センターの研修単位が取得できます(予定)。